

令和5年4月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年4月分について、輸出額は「自動車」、「有機化合物」などが増加したものの、「映像機器」、「石油製品」などが減少したことから、対前年同月比 13.2%の減少となった。また、輸入額は「原油及び粗油」、「液化天然ガス」、「液化石油ガス」などが減少したことから、同 12.6%の減少となった。
その結果、差引額は1,188億円（同 12.2%の減少）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	712億円	▲13.2%	1,900億円	▲12.6%	▲1,188億円	▲12.2%
	6カ月連続の減少		25カ月ぶりの減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸 出	増加品目	(1) 自動車	74億円	+89.9%	輸 入	増加品目	(1) 石炭	207億円	+185.4%
		(2) 有機化合物	59億円	+99.3%			(2) 石油製品	37億円	+76.3%
		(3) 電気回路等の機器	77億円	+8.6%			(3) 原動機	7億円	+608.9%
	減少品目	(1) 映像機器	8億円	▲87.1%		減少品目	(1) 原油及び粗油	1,238億円	▲13.3%
		(2) 石油製品	37億円	▲54.2%			(2) 液化天然ガス	139億円	▲55.5%
		(3) 鋳物性タール及び粗製薬品	33億円	▲45.3%			(3) 液化石油ガス	25億円	▲48.8%
地域別動向	アジア、大洋州が減少、西欧は増加			地域別動向	北米、中東が減少、アジアは増加				

(参考) ドルレートは、132.23円（前年同月比7.6%、9.39円の円安）であった。
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。